<小田原市エネルギー計画アクションプラン>

今後のエネルギー計画アクションプランの推進体制(案)

- ○エネルギー計画に基づくアクションプランを確実に推進させるためには、目標や評価指標の設定、着実な実施、進捗状況のチェック、それを踏まえた 改善策の検討など、PDCAサイクルを着実に回す体制の構築が不可欠。
- ○アクションプラン全体の進捗状況を把握し、必要に応じて助言等を行う組織として、エネルギー計画推進会議(仮)を引き続き開催する。また、 個別プロジェクトの実施体制の中に市民、事業者が参加し、効果的な実施に向けた意見交換等を行いつつ市、市民及び事業者が一丸となってプロジェクトを推進する体制を構築する。

